

12月25日 主の降誕(日本の典礼では朗読箇所が異なる)

約束が実現した

ルカによる福音書 2章 15～20節

¹⁵天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか」と話し合った。¹⁶そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼い葉桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。¹⁷その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。¹⁸聞いた者は皆、羊飼いたちの話をも不思議に思った。¹⁹しかし、マリアはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。²⁰羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりにだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。

他の朗読：イザヤ 62:11, 12 詩編 97:1, 6, 11, 12 テトス 3:4～7

Lectio …読む

今日、私たちは救い主の誕生を祝い、そしてもう1つ、天使の訪問を思い起こします。今回は羊飼いたちへの訪問です。物語の全容を知るために、ルカによる福音書2章の冒頭14節を見てみましょう。

これは何と素晴らしい出会いでしょう。寂しい丘の中腹にいる羊飼いたちは、突然現れた天使に語りかけられたことに、心底驚いたに違いありません。その天使に、更に天から多くの天使たちが加わるのです。

この人たちはユダヤの社会では底辺にいた人々でした。羊飼いたちは貧しい教育しか受けておらず、羊たちの群れとともに放浪する生活をしており、神殿での宗教的な行事のための時間も殆どありませんでした。しかし、数知れないユダヤ人たちが何世紀にもわたって祈り、そして聞くことを待ち望んでいた知らせ—メシアの到来—は、彼らに最初にもたらされたのです。

彼らはただ主の天使1人を見ただけでなく天使たちの大軍をも見たのです。そして「主の栄光が周りを照らした」のです。彼らが羊を置いて、この赤ちゃんを探しに町に行くのも無理はありません。天使が告げたとおり、飼い葉桶の中に生まれたばかりの赤ちゃんを見つけます。喜びと興奮に溢れて彼らは神を賛美し、そして人々に何が起きたかを話さずにはられません。

羊飼いたちが話したことをどれだけの人々が信じたのでしょうか。私たちには分かりません。ただマリアとヨセフは、9ヶ月前に起こった彼ら自身の天使との出会いを思い出したことでしょう。

Meditatio …黙祷する

神はなぜ、このように社会の底辺にいた羊飼いたちを選んで、イエスの誕生の知らせを伝え、その大きな意味を示したのでしょうか。

このように素朴な羊飼いたちからもたらされた、自分たちの生まれたばかりの赤ちゃんについての、天使からのこの知らせを、マリアとヨセフはどのように感じたと思いますか。

マリアとヨセフは思い巡らし、羊飼いたちは大喜びし、天使たちは歌い、大衆は驚嘆しました。あなたは、今日どのようにこの出来事を受け取りますか。

クリスマスなぜ祝うのか、そしてどのように祝うかを尋ねられたとき、あなたはこの素晴らしい出来事を周りの人々にどのように伝えますか。

Oratio …祈る

天使たちは全ての人を、イエス誕生の喜びへ招いている、とルカは私たちに教えています。詩編 97 編は私たちを導いています。

「主こそ王。

全地よ、喜び踊れ。(1 節)

神に従う人よ、主にあって喜び祝え。

聖なる御名に感謝をささげよ。」(12 節)

あなたの神への賛美を示すため、またイエスの誕生の素晴らしい知らせをあなたも聞いたことに感謝を捧げるために、これらの言葉を用いて祈りましょう。

Contemplatio…観想する

今日、私たちの救い主の誕生を祝いながら、テトス 3 章 4～7 節の御言葉を思い出してみましょう。「しかし、わたしたちの救い主である神の慈しみと、人間に対する愛とが現れたときに、神は、わたしたちが行った義の業によってではなく、御自分の憐れみによって、私たちを救ってくださいました。この救いは、聖霊によって新しく生まれさせ、新たに造りかえる洗いを通して実現したのです。神は、わたしたちの救い主イエス・キリストを通して、この聖霊をわたしたちに豊かに注いでくださいました。こうしてわたしたちは、キリストの恵みによって義とされ、希望どおり永遠の命を受け継ぐ者とされたのです。」